HAT BEST STORE BEST S

公印は初登場!! 2003.5.1~5.31

TTCネットワーク月間データ

学参を除く小社全書籍の売れ数)

|     |    | 書名                   | 著者名        | 本体    | 配本日      | 前月順 |
|-----|----|----------------------|------------|-------|----------|-----|
| Î   | 1  | 「心」と戦争               | 高橋 哲哉      | 1400円 | 03.4.23  | 7   |
| 1   | 2  | 二列目の人生 隠れた異才たち       | 池内 紀       | 2200円 | 03.4.25  | 19  |
| 1   | 3  | 世界はもっと豊かだし、ひとはもっと優しい | 森 達也       | 1700円 | 03.4.16  | 8   |
| Î   | 4  | 異界歴程                 | 前田 速夫      | 2800円 | 03.3.28  | 11  |
|     | 5  | 友だちができる本             | ラシュトン      | 1400円 | 03.3.20  | 1   |
|     | 6  | 普及版 数の悪魔             | エンツェンスベルガー | 1600円 | 00.8.23  | 4   |
| å   | 7  | テンジン                 | J&T・テンジン   | 2000円 | 03.4.25  | New |
|     | 8  | ロジャー・シェリンガムとヴェインの謎   | バークリー      | 2000円 | 03.4.16  | 2   |
|     | 9  | 不安定だから強い 武術家・甲野善紀の世界 | 田中 聡       | 1600円 | 03.1.20  | 5   |
| å   |    | 女と人形                 | ルイス        | 1300円 | 03.4.25  | New |
|     | 11 | 「おじさん」的思考            | 内田 樹       | 1900円 | 02.3.29  | 12  |
|     | 12 | ブックストア               | ティルマン      | 2500円 | 03.1.24  | 3   |
|     | 13 | 考える練習をしよう            | バーンズ       | 1650円 | 85.3月    | 10  |
|     | 14 | 闇屋になりそこねた哲学者         | 木田 元       | 1600円 | 03.1.24  | 6   |
| Ť   | 15 | チェルノブイリ診療記           | 菅谷 昭       | 1900円 | 98.8.24  | 223 |
|     |    | 期間限定の思想              | 内田 樹       | 1800円 | 02.10.31 | 13  |
|     | 17 | できればムカつかずに生きたい       | 田ロランディ     | 1400円 | 00.5.31  | 15  |
|     | 18 | ガミアニ                 | ミュッセ       | 1200円 | 03.4.9   | 17  |
| 1   | 19 | ひきこもり支援ガイド           | 森口 秀志ほか    | 1600円 | 02.9.30  | 21  |
| tr. | 20 | 沖縄の神さまから贈られた言葉       | 照屋 林助      | 1600円 | 03.5.16  | New |

おきない 生活 5月23日配本



本体1500円 4-7949-6572-9

向山さんの家は扉がない……!! 部屋にも 戸棚にもない。そしていつも風がさ~っと通り抜けていく。『アジアごはん紀行『旅で覧たアジア的シンプル生活新山の著者がアジアの旅で学んだ』シンプルだけと、豊かな暮らし、毎日を楽しくする私談教之ます!!

## **全 品文社 (23本) 6~7月**

6月 内田科『映画の構造/水川』 W.モリス『ユートピアちょり』(モリスコレデョン)

J.C. 村がの女ピルを食べる日

森村泰昌『「変わり目」考』

古書組合編『古本カタロク"』
A.C.スツンバーン『フロッシー』「アフロディーテ双章」

山本ふみこ『かたしの菜佳・』

■ 武友久志『モーズが優いたくなる日』 W.モリス『世界のかなきの森』をひる。

スターション『海を失った男』風対システリ

サクスルアイメーラの遺産の国際と思えの森

『竹アマネジャー基本問題集'03』』(上)日

4-7949-

を担じシマダの 不定期連載 No.67

この何年間では、行った回数タントツの麺処である。何もないときは週5回、最低でも週に1~2回。この10年間に7~800回くらい通った計算になる。そんなに旨い店なのか?といかかると困る。極上とはしえぬ。ただ毎日後するを料理のように、とんがってなべ、かり飽きがこない。そして安い!

● <u>もりとば大盛り 550円</u>。しかも量が半端しかない。また丸のせいろに盛られたとばがフジャマ状態なのだ。あるいは残間山、もっと北では岩木山、南に下って開聞を…とにかく大選振る震いなのである。そして、十たくし流の食べ方を指南。

まずは七味をたっぷり その頂上から裾野まで まんべんなく振りかける。 食む、赤みが消えたらまた

同心動作。これを4回くり返す。(これだけいてもまだまだある)。低い高原状態にないたらいよいよりサビの出番である。 りサビはつけ汁におとさない。せいろのそばに直接持てかく。昔はウズラの卵にも出番があったのだが、最近は保健所の指導とかでウズラさんの欠場が続く。なにはともあれて味からりサビへの劇的ともいえる変化を楽しむ。単純をうにみえて、おをばの世界は深遠である。つけけも、大量のをばを飽きさせないためか、かつおと昆布と甘みのバランスがよい。

が語り伝えてくれる沖縄の文化と

ウチナー 式人生の本!

■そしてをば湯で割るとまた「結構な お年前」になる。たっぷり二杯はいける。 たまたま新人の店員が、一杯飲むのま見る と、そば湯の入た保温ジャーを他のテープ ルに移す。するとハーテンの店員が何も 言わずに戻してくれる。こんなちかとした い西川がうれい。 店名は(日の出)。 → 場所は淡路町と昌平橋の中間の 位置。地下鉄中の内線・淡路町駅、 同新宿線・小川町から秋葉原・上野麺 に徒歩ろか。大判振る照いのかバン が目印。ベーランさんも新人さんも中国 大陸からの出稼ぎ女性である。特に ベーランさんは、良く気がつく。そして あかるい。目元なんかデビューしたての 「山口百恵」そべりの菩薩様である。(Etil 暦だけの) 「怡業部・島田孝久」